

世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）（素案）について

（付議の要旨）

平成26年度から4か年の取組みをまとめた「世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）」の策定を進めている。その素案をまとめたので、報告する。

1 主旨

平成20年3月に、20年度から概ね10年間を期間とした「世田谷区産業ビジョン」及び「世田谷区産業振興計画」を策定し、平成24年3月には、社会経済環境の変化などを踏まえ、24年度から2か年の「世田谷区産業振興計画（調整計画）」を策定しました。

この度、区の新たな基本構想、基本計画の目指す方向性や、学識経験者や産業団体の代表、公募による区民等が参加する「世田谷区産業振興懇話会」からの「世田谷の特性にあった産業についての提言」（平成25年4月）等を踏まえ、平成26年度から4か年の「世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）」（素案）をまとめたので、報告する。

2 世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）（素案）の特徴

基本構想や懇話会からの提言を踏まえ、商業、工業、農業の枠組みにとらわれず、福祉や環境なども含め、地域を支える多様な産業を育成する。また、ソーシャルビジネス等の地域での活動も支援し、職住近接が可能なまちを目指す。

産業振興公社と連携・協力し、特に強化・充実していく4つの面から重点的に産業振興を推進する。商業、工業、農業の各分野での振興策だけでなく、「つなぐ」をキーワードとして、産業間など横断的な取組みを促進・支援し、既存産業の高度化のほか、新たな事業展開や産業の芽を創出・育成する。

つ な ぐ

（産業・企業（事業者）・生活者・情報・研究開発・人材のマッチング、コーディネート）

【重点事業】

- 企業（事業者）、大学、区民などの相互調整・連携促進（4事業）
- 場の提供、場の創造（3事業）
- 情報収集、情報発信（4事業）
- 環境整備、産業の高度化（4事業）

計画の策定趣旨、位置付け、重点事業等については、別紙「世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）（素案）【概要版】」とおり

3 計画期間

平成26年度から29年度までの4か年の計画

4 計画の体系

大分類	中分類
1 世田谷産業の基礎づくり	産業の高度化・安定化・組織化
	政策実現の基盤
2 世田谷人材の充実と活用	労働・雇用の充実
	人材育成・活用
3 商業・サービス	区民生活や地域社会と共生する商業の振興
	地域の区民生活・ビジネスを支える高品質なサービス産業の展開
4 工業・ものづくり	世田谷の特色を活かした産業の展開
	地域に展開しているものづくりなどの活性化
5 都市農業	世田谷らしい都市農業の推進
	区民とともに育む世田谷農業
6 まちなか観光 (観光アクションプラン計画編)	世田谷の魅力を高める資源の「発見」
	資源を活用した新たな魅力の「創造」
	様々な媒体を活用した効果的な魅力の「発信」

冊子「世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）（素案）」

12p～13pのとおり

5 現産業振興計画（調整計画）からの主な変更点

・重点事業、計画目標の設定

強化・充実する4つの面ごとに重点事業を設定し、その計画目標を明示することで、施策の体系を横断的に貫く取り組みを強化した。

・「世田谷区観光アクションプラン」との整理統合

観光アクションプランを含む計画として、産業振興計画を策定した。

6 今後のスケジュール

平成25年11月13日 区民生活常任委員会（素案の報告）

11月15日 区のおしらせ（素案の周知） 意見公募12/5

26年 1月 9日 庁議準備会議（案の報告）

1月17日 政策会議（案の報告）

1月 下旬 部長会報告（案の周知）

2月 4日 区民生活常任委員会（案の報告）

3月 下旬 計画の決定